

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【公表番号】特表2008-532644(P2008-532644A)

【公表日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-033

【出願番号】特願2008-500912(P2008-500912)

【国際特許分類】

A 6 1 J 7/00 (2006.01)

A 6 1 N 1/365 (2006.01)

A 6 1 N 1/37 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 J 7/00 C

A 6 1 N 1/365

A 6 1 N 1/37

G 0 6 F 17/60 1 2 6 N

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月2日(2009.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

システムにおいて、

薬剤を分与する手段と、

薬剤を分与する手段の起動に応答して薬剤の分与信号を送信する手段と、

植込み型医療装置内にて時間に基づくデータを取得する手段と、

時間に基づくデータ及び薬剤の分与信号を記憶する手段と、

時間に基づくデータに対する薬剤の分与信号の送信時間の表示と共に、時間に基づくデータを表示する手段とを備える、システム。

【請求項2】

薬剤ディスペンサにおいて、

薬剤を保持し得るようにされたリザーバと、

リザーバ内に保持された薬剤を解放する薬剤出口と、

リザーバ内に保持された薬剤が薬剤の出口を通して解放されるようにする薬剤の解放部材と、

薬剤の解放部材の起動に応答して薬剤の分与信号を送信するテレメトリー回路とを備える、薬剤ディスペンサ。

【請求項3】

植込み型医療装置において、

時間に基づいたデータを取得する手段と、

外部の薬剤ディスペンサから薬剤の分与データを受信する手段と、

薬剤の分与データと共に、時間に基づいたデータを記憶する手段とを備える、植込み型医療装置。